

京都府 議会だより

発行/京都府議会
編集/京都府議会広報広聴会議

日星高等学校2年生
寺坂 文那さんに題字を
書いていただきました

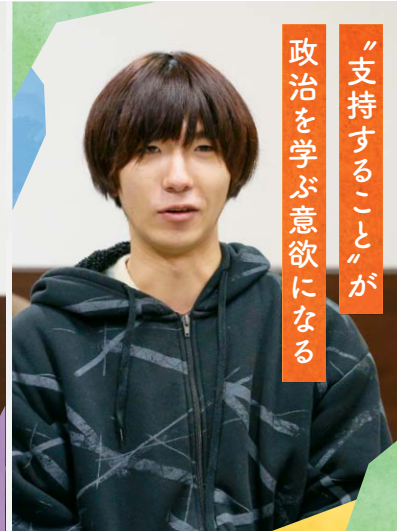
No.50



「解説を付けた放送などがあれば
分かりやすい」



「京都府の大学の
ブランド力アップを」



「支持すること」が
政治を学ぶ意欲になる



「選挙に注目するのが当たり前」
の環境に



大学生と 議員の座談会

@福知山公立大学



「生徒会で議会のような
運営をしてみても」

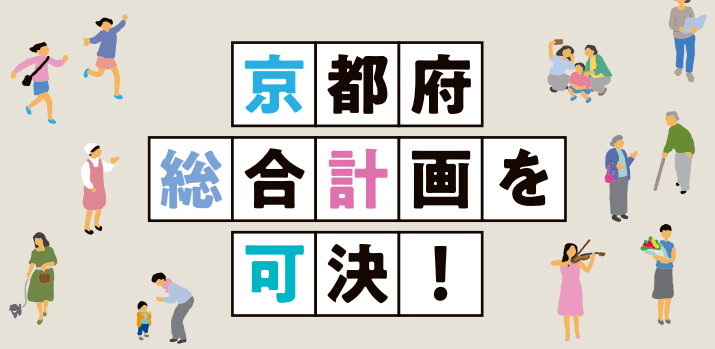


「小学校で議員と話せれば
興味を持つきっかけに」



大学生と議員の座談会

議員が府民の意見を伺い府政に生かすため、年に一度開催している座談会。今回は、昨年12月6日に議員が福知山公立大学を訪問し、同大学の地域経営学部地域経営学科の皆さんと意見交換を行いました。「ゼミなどでの活動を通じて感じた京都府の課題」「府議会や政治に関心を持つには」をテーマに、率直な意見を頂きました。



「京都府総合計画」は、おおむね20年後の2040年に実現したい姿として掲げた「一人ひとりの夢や希望がすべての地域で実現できる京都府」を目指して、令和元年10月に策定されました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大やロシアによるウクライナ侵攻をきっかけとした国際情勢の不安定化など、計画策定後に生じた歴史的とも言える社会の大きな変化に対応するため、今回、基本計画の計画期間満了を待たずに前倒しで改定されることとなり、その内容を審議するため、9月定例会において特別委員会を設置。9月定例会では「将来構想」・「基本計画」・「地域振興計画」の中間案について、さまざまな観点から質問や提案を行い、その意見を踏まえた修正案が12月定例会に議案として西脇知事から提案されました。これを受け、12月15日には総括質疑を行い、知事などに対し、府域の均衡ある発展や子育て環境日本一に向けた取り組み、また医療提供体制などに関する質問がなされ、閉会日に議案を可決しました。



9月定例会 書面審査の様子



12月定例会 総括質疑の様子



大学生
「政治に関心を持つこと」「投票率」に限定してしまうと政治の本質を見失ってしまうかも

大学生
政治への関心を持つことがあってもそれを育てる機会があまりない今の状況では、若者の芽が摘まれてしまうのでは

大学生
SNSなどで情報を得る人たちにどう発信するか。議会の広報ももっと工夫していかなければ

議員
若いときからいろいろな経験をして自分の得意を伸ばしながら、未来を担える人材に成長してほしい

議員
京都府全体で均衡ある発展を目指すことが大切。

議員
特性の違うそれぞれの地域の要望に沿った政治をするのがわれわれの仕事

議員
京都市とそれ以外の格差が大きく政治的機能も集中しているため、何かあったときに京都市まで行かなければならない大変さを感じる

議員
京都市とそれ以外の格差が大きく政治的機能も集中しているため、何かあったときに京都市まで行かなければならない大変さを感じる

議員
京都市とそれ以外の格差が大きく政治的機能も集中しているため、何かあったときに京都市まで行かなければならない大変さを感じる

議員
京都市とそれ以外の格差が大きく政治的機能も集中しているため、何かあったときに京都市まで行かなければならない大変さを感じる

議員
京都市とそれ以外の格差が大きく政治的機能も集中しているため、何かあったときに京都市まで行かなければならない大変さを感じる

議員
京都市とそれ以外の格差が大きく政治的機能も集中しているため、何かあったときに京都市まで行かなければならない大変さを感じる

議員
京都市とそれ以外の格差が大きく政治的機能も集中しているため、何かあったときに京都市まで行かなければならない大変さを感じる

議員
京都市とそれ以外の格差が大きく政治的機能も集中しているため、何かあったときに京都市まで行かなければならない大変さを感じる

参加議員：広報広聴会議委員

質問 京都府歯科医師会は府内の障害者歯科医療を担っているが、常に予約が埋まっております。患者の待機時間が長くなるなどの課題を抱えている。現状をどのように認識し、今後対応されるのか。

答弁 患者の障害に応じたきめ細やかな対応が必要と認識しており、患者の障害の特性や治療の進捗状況に応じて患者が身近な地域で診療を受けられる体制を構築していきたい。

北原 慎治 自民 右京区

質問 「子育て環境日本一」の実現に向けて「教育環境の向上」は不可欠であり、市町村の地域の実情に応じた取り組みを後押しすることで、さまざまな分野において、きめ細やかな教育施策を展開し、教育環境の向上につなげていく。

答弁 いじめは、学校や家庭だけの問題ではなく、社会全体で取り組むべき課題として受け止め、広がりある取り組みが必要と考えるが、今後のいじめ防止対策および地域社会との連携強化はどうか。

山口 勝 公明 伏見区

質問 京都府総合計画において、「教育環境日本一」を進めるため、地域に応じた教育施策や環境整備などの支援を盛り返しているが、子育て環境日本一を目指すに当たり、教育環境をどう考えるか。

答弁 今年度から若者や女性向け研修などを実施した結果、開設以来9,000人を超える利用と約90名の再就職につながった。今後も、引き続き企業や大学とも連携し、共生社会づくりを推進していきたい。

北岡 千はる 府民 左京区

質問 令和6年度末で鉄道事業再構築実施計画の期間が終了し、国の補助が減額されると聞く中、引き続き、同様の支援を国から受けられるよう、本府としても尽力いただきたいと考えるがどうか。

答弁 老朽化により、施設整備に係る費用の増大が想定されるため、令和7年度以降も同様の支援措置を受けられるよう国に強く要望したところ。引き続き、運行継続に向け、支援の拡充・継続を求めてまいりたい。

中島 武文 自民 宮津市・与謝郡

代表質問 令和4年12月8、9日に行われた代表質問の主な内容は次の通りです(質問順)

京都丹後鉄道について

園崎弘道 自民 城陽市

▼防災・危機管理の取組について

▼循環型社会に向けた取組について

田中健志 府民 中京区

▼児童生徒等の健康診断時の脱衣を伴う検査について

▼自転車の指導啓発の状況について

森口亨 自民 京丹後市

▼山陰近畿自動車道について

▼観光振興について

北川剛司 府民 京田辺市・綴喜郡

▼広域防災の取組について

▼京都産業の発展について

成宮真理子 共産 西京区

▼府立文化芸術会館の存続・発展について

▼洛西ニュータウン病院の存続と充実をはじめ西京区・洛西地域の医療提供体制の確保について

その他の項目は府議会HPをご覧ください



12月12日(月)

12月13日(火)

田中英夫 自民 亀岡市

▼子育て環境日本一の取組について

▼京都市と亀岡市を結ぶ道路ネットワークについて

水谷修 共産 宇治市・久世郡

▼水道広域化等について

▼大型開発に伴う交通渋滞・買物難民等について

兎本和久 自民 木津川市・相楽郡

▼山城南部地域の発展を支える道路整備について

▼恭仁宮跡の活用に向けた整備について

梶原英樹 府民 山科区

▼103万円・106万円・130万円の壁と人手不足について

▼北陸新幹線の敦賀延伸に伴う京都が活性化できる交通政策について

林正樹 公明 山科区

▼京都府独自のドクターヘリ導入について

▼府立公園等におけるインクルーシブ遊具の導入について

12月14日(水)

山内佳子 共産 南区

▼生活保護基準の引下げ撤回と制度の周知等について

▼ゲノム編集食品について

二之湯真士 自民 右京区

▼京都市の財政再建に繋がる異次元の府市協調について

▼障害者雇用の促進について

畑本義允 維新 北区

▼財政調整基金について

▼結婚に対するポジティブな意識変革と早婚への取組について

能勢昌博 自民 長岡京市・乙訓郡

▼農業施策について

▼インボイス制度について

12月定例会から

令和4年12月5日から12月23日までの19日間の会期で、12月定例会を開催。医療提供体制の確保や、府民の安心・安全対策、全国旅行支援の実施に必要な予算など、約462億円の一般会計補正予算を可決。そのほか意見書5件などを可決し、閉会しました。

代表質問



府民の暮らし・京都経済を守る
緊急経済対策について

西山頌秀 共産 伏見区

質問

ゼロゼロ融資の返済開始が迫る中、コロナ禍の長期化により、新たな事業展開の資金不足が生じる事態となつているため、別枠の新たな融資制度などの創設を国に求めるべきと考えるがどうか。

答弁

国に対して、信用保証料への支援や、新たな融資制度の創設を繰り返し求めてきた結果、新たな信用保証制度の創設が措置された。引き続き、中小企業の事業継続に全力で取り組んでいく。

2月定例会の日程(予定)

会期 2月2日(木)～3月10日(金)

代表質問

2月7日(火)、8日(水)

KBS京都で生中継

一般質問

2月9日(木)、10日(金)、13日(月)

予算特別委員会小委員会

2月13日(月)～3月9日(木)

常任委員会

3月3日(金)、6日(月)、7日(火)

特別委員会

3月8日(水)

※議会の様子は、インターネット中継でご覧いただけます

